

大口需要電力実績(8月)

150,031千kwh(前年同月比1.1%減)と2か月ぶりに前年を下回り、鉱工業もその他の製造等が減少し0.9%減少した。

青果物卸売量(9月、鳥取市場)

野菜が1,598t(前年同月比5.6%増)と2か月ぶりに前年を上回り、果実も1,440t(前年同月比12.9%増)と2か月ぶりに前年を上回った。

漁獲量(9月、境港)

7,535t(前年同月比7.5%減)と4か月続いて前年を下回った。

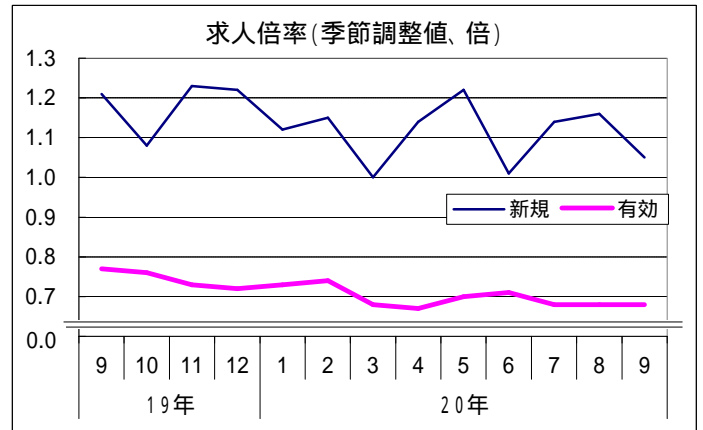
雇用・金融面の動き

新規求人倍率(9月)

1.05倍(前月差0.11ポイント低下、前年同月差0.16ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,721人(前年同月比13.5%減)と12か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(9月)

0.68倍(前月と同水準、前年同月差0.09ポイント低下)と29か月続いて0.8倍を割っている。



現金給与総額(8月)

265,922円(前年同月比2.1%減)と2か月ぶりに前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、250,430円(前年同月比0.7%減)で7か月ぶりに前年を下回った。

所定外労働時間(8月)

8.9時間(前年同月比4.3%減)と7か月ぶりに前年を下回った。主力の製造業は13.0%減となった。産業別の前年同月比では、複合サービス事業(前年同月比20.0%増)等で前年を上回り、建設業(前年同月比43.1%減)等で前年を下回った。

預金・貸出金残高(8月末)

預金残高は、1兆8,999億円(前年同月比1.1%増)と2か月ぶりに前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,231億円(前年同月比1.5%減)と24か月続いて前年を下回った。

参考

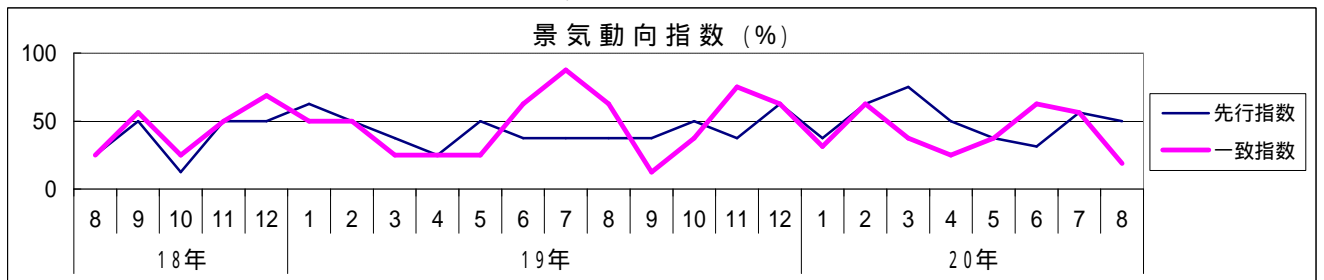
鳥取県景気動向指数(8月)

先行指数50.0%、一致指数18.8%、遅行指数40.0%となった。

先行指数は50%となった。

一致指数は3か月ぶりに50%を下回った。

遅行指数は4か月ぶりに50%を下回った。



企業倒産(9月)

件数は4件(前年同月比100.0%増)で4か月続いて前年を上回り、負債総額は3億8,000万円(前年同月比33.3%減)で5か月ぶりに前年を下回った。

消費者物価指数(9月、鳥取市、総合、平成17年=100)

102.2となり、前月比(0.6%下落)は7か月ぶりに下落し、前年同月比(2.5%上昇)は11か月続いて上昇した。

鳥取県の推計人口(10月1日現在)

594,915人で、前月と比べて269人(0.05%)減少し、前年同月と比べて4,915人(0.82%)減少した。

鳥取県企業経営者見通し調査(平成20年8月調査)

平成20年7~9月期は、平成20年4~6月期に比べると景気、経常利益はきわめて不調であり、売上高は不調である。

平成20年10~12月期は、平成20年7~9月期に比べると景気、経常利益はやや不調となり、売上高はやや好調となる見通しとなっている。